

中村公園ワークショップ新聞

10月26日 土曜日
第2号



主催：藤沢市都市整備部
公園課
発行：株式会社ライフ
計画事務所
編集長兼記者兼司会兼
印刷工 石田裕樹

第2回中村公園ワークショップ開催！

中村公園整備の基本方針

について話し合う

さる十月二十六日、石川市民の家において、地域の公園計画をみんなで作るという「中村公園ワークショップ」の第2回が開催された。前回の「現況の把握」に続き、今回はいよいよ公園計画の本題である「基本方針の検討」が行なわれ、どのような公園にしていくが話し合われた。

「公園の森」とは

「中村公園ワークショップ」とは、市が新しく整備する予定の中村公園(面積1.3ha)の計画を地域に住むみんなで決めていくという、市の新しい取り組みである。

さる十月二十六日に第2回が開催され、中村公園整備の基本方針についてグループ毎に話し合いを行ない、それぞれきれいな「公園の森」に書き込んでいった。(2頁以降の記事参照)

「公園の森」とは、司会の石田氏が考案した方法で、「こんな公園にしたい」「あるいは「こんな施設が欲しい」「こう管理していきたい」など、中村公園整備に関して感じたことを、葉っぱに書込んでいき、それらみんなの出した葉っぱをいくつかに分類して森をつくるという方法である。

ご注意ください!

今回出されている「こうしたい」というものは、グループ内で出てきた意見をすべて載せたものであり、グループの決定事項ではないことにご注意下さい。

今回の新聞はワークショップで話し合われたことをすべて載せることを目的に編集されております。したがって同じグループ内の意見でも「すべり台が欲しい」という意見と「遊具はいらない」という意見が出ているなど矛盾したものがありますが、これらの矛盾は今後のワークショップで検討されていく課題とお考え下さい。まずはみんなの意見や考えをあますところなく出し合うということを目的に、第2回ワークショップは開催されました。



葉っぱの分類を行なうメンバー

後半はアンケートを検討

「公園の森」で各グループ毎に意見を出し合ったあとの後半は住民アンケートの結果に基づいて話し合いを続けた。アンケートの意見のひとつにあった「夜中に騒がれないような公園」にするためにはどのような公園にするかについては、照明を付けると反って良くないのではという意見から、監視のカカシをつけるという楽しい?意見まで様々に盛り上がりながら検討が続けられた。

今日の紙面

第2回ワークショップ開催	1面
公園の森Aグループ	2面
公園の森Bグループ	3面
公園の森Cグループ	4面

公園計画史の100年

日本の公園制度の始まりは明治六年の太政官布達によるもので、寺社境内や名所・旧跡などを公園として指定したものです▼これにより関東では浅草(浅草寺)、芝(増上寺)、上野(寛永寺)などが公園とされました▼これら日本初の公園は指定される前からも江戸の庶民が公園と同じような使い方をしていたといわれています▼花見やスポーツ観戦(相撲)、散歩、夕涼みなどです▼朝市などはフリーマーケットのはしりでしょうか?現在の一般的な公園利用(レクリエーション)に対応する使われ方は江戸時代もあったようです▼今回のワークショップでおこなっているように「何をつくるか」という公園計画からはじめられた公園は日本初の本格的西洋式公園とよばれる日比谷公園(一九〇三年(明治三六)開園)がはじまりです▼日比谷公園は来年開園百年を迎えるわけですが今回の中村公園ワークショップで行なっている公園計画づくりは日本の公園計画史でみるとほぼ100年の区切りの年におこなわれる公園計画と言えるわけです。

みんなで話し合った「公園の森」

「公園の森づくり」と銘打った基本方針作成作業ですが、もちろん実際に中村公園に木を植えるわけではありません。「こんな施設が欲しい」や「こんな公園にしたい」といった個人の想いを葉っぱに書き込み、それぞれ同じ仲間を集めて分類します。「子どもの遊びについて」や「したいこと」などの分類をおこない、分類が終わったら3本ぐらいの木を書いて、それぞれに書きこんだのはっぱをつけていきます。この作業が終わったらそれぞれの木の名前を付けます。最後にすべてを代表するような森の名前をつけ公園の整備テーマとしました。

Aグループ 花眺風月

■眺望の木

施設の枝

- ①トイレ：汚す、危険、落書、で、イラナイ
- ②シンボル塔を兼ねた時計台
- ③入口が欲しい、現状では石積みしてある家があるので災害の時にはすぐ入れるところが欲しい
- ④四阿が欲しい(2〜3ヶ)
- ⑤4隅に四阿が欲しい、ゆつくりくつろぐ

園路・広場の枝

- ①公園の周りを道にすることで中村公園が最高の公園になると思う
- ②勾配があるため、簡単なジョギングスペース
- ③缶ケリが出来る広場が欲しい

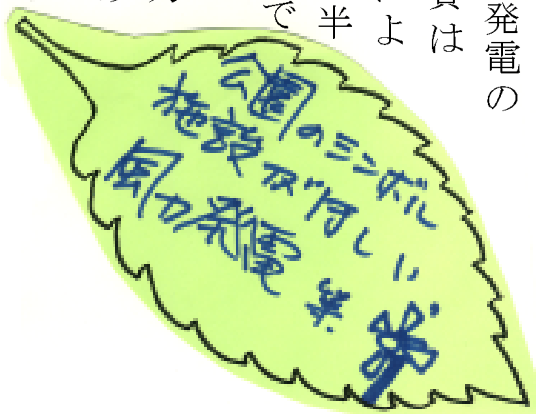
展望台の枝

- ①遠くが見えて見晴らしがよいので展望台が欲しい
- ②場所が高い、見晴台が欲しい
- ③展望台を兼ねた四阿設置

風力発電の枝

- ①風力発電のある公園

- ②公園のシンボル施設が欲しい、風力発電など
- ③風力発電の設置費は売電により8年半で回収できます
- ④風力発電の本体と設置費の50%は国で補助金が出ます



■ふれあいの木

安全・安心の枝

- ①夜中に騒がれないように・・・夜中の照明を付けない?
- ②いつも地域の人たちが利用しているⅡ夜も安全に利用できる公園
- ③車道に広場を近づけない。飛び出し防止

遊具の枝

- ①遊具設置、複合遊具
- ②幼児用の安全なすべり台
- ③芝すべりが出来る斜面
- ④簡単なアスレチック(背のぼし etc)

施設の枝

- ①水飲み、手洗い場
- ②大きな花壇3つぐらい欲しい、シンボリックなもの

花眺風月



■古木

- ③里山公園のように園路が多く散歩にむくように

植栽の枝

- ①木の少ない見通しの良い公園
- ②川があるので廻りは明るく小

- さい植木でももらいたい
- ③まんなかにか大きな木が欲しい、廻りは小さい木でお願い
- ④木が大きくなると廻りが暗くなってお金がかかると廻りが暗くイントだけに木は植えるのがよい

斜面利用の枝

- ①法面は自然のまま残す
(散策路程度を整備)

②北側は女竹が多いので道を造ることで造成が楽になると思う



芝生広場の枝

- ①広い芝生スペース
②芝刈は定期的に公園課で刈って欲しい
③芝刈り機を買って全部芝を植える、それは市の公園課にお願い
④芝生広場でなく草地(原っぱ)

花壇や農園の枝

- ①花がきれいに咲いている公園がいい
②お花も良いけど公園課でしてくれるのなら良いけど
③地質を活かした市民農園が欲しい子ども達に土とのふれあいをさせたい



Bグループ

時間を忘れてのんびりしようよ
みんなのふれあいの森

■なつちゃんとさつちゃん
の木(子ども達のための木)

植栽一般の枝

- ①今ある大きな木は残して欲しい
②大きな木を残してシンボルに
③広場には花を多く植える
④斜面地には木を植えてみどりに
⑤日通しの良い公園
⑥ゴミ、枯れ葉など散らばらないように

こんな木を植えたいの枝

- ①木登りが出来る木が欲しい
②ドングリの木、子どもがひろって遊べる!
③植栽による日陰が欲しい
④遮蔽のために公園の前の家のところに木を植えて

遊具の枝

- ①ブランコ、ローラーすべり台、砂場
②鉄棒(大・中・小)
③アスレチック(ターザンロープ)
④バトミントンなどの軽スポーツがしたい
⑤子ども達が自分で考えて遊べるように遊具はいらない



■おばちゃん・おっちゃんの木(安心の木)

公園の方針の枝

- ①今の形を残して緑や花のある公園に
- ②みんなで公園を守り育てる
- ③のんびりできる公園
- ④ねころべる
- ⑤きまりの少ない公園

施設の枝

- ①ベンチと椅子
- ②あずまや
- ③手洗い場
- ④時計が欲しい(日時計は?)
- ⑤法部分にステージをつくる
- ⑥花壇をつくり4自治会で管理する
- ⑦使用に関する表示板
- ⑧寝ころんで空を見れる小山が欲しい
- ⑨平らなところに芝



園路の枝

- ①まんなかの道は残したい
- ②上と下をつないだ通路を風道に
- ③公園を一周遊歩道にする
- ④公園の周りを歩いて一周した時の運動量がわかるように

入口の枝

- ①入口の確保
- ②入口の位置が問題
- ③子どもの飛び出し防止

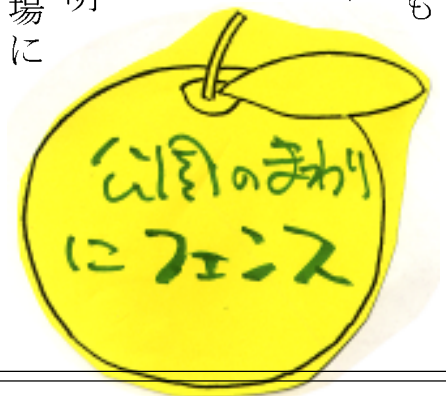
防災の枝

- ①法部分に穴を掘って防災備品
- ②防災用トイレをつくって欲しい
- ③防災井戸(子どもも遊べる)



安全関係の枝

- ①車椅子か乳母車でもがたがたしない遊歩道
- ②カーブミラー
- ③夜間照明
- ④夜溜り場にならないように
- ⑤路上駐車のないように
- ⑥公園のまわりにフェンス



Cグループ

みんなでいってみたい公園

■花も実もある木

植栽方針の枝

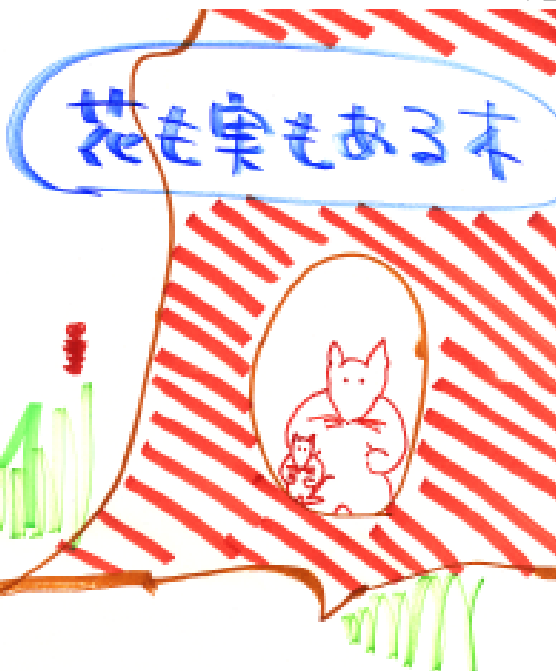
- ①北側には風よけになるような木
- ②四季が感じられる樹木を植えたい
- ③季節のうつろいを感じられる空間がいいな
- ④木登りしてもいい木を植えてね
- ⑤実がなる木が欲しい
- ⑥樹木を密集させて植えないで

具体的な樹種の枝

- ①桜の林(花見が出来る)
- ②メイン樹木 メタセコイア
- ③カタクリの林(北側斜面) クヌギの林の下
- ④藤棚(パーゴラ)が欲しい
- ⑤笹を残す
- ⑥笹林は元々あった 木に戻す、杉? 雑木?
- ⑦ツバキ、サザンカは害虫の心配があり、また、公園課の管理も大変と思われるので植えない方がよい

花壇の枝

- ①庭園エリア(年輩者の散歩用)
- ②四季の花壇
- ③みんなでつくる花壇



■希望の木

施設の枝

- ①駐輪場
- ②手洗い場
- ③水飲み場は欲しいかなあ
- ④これは欲しい物 ベンチ、水飲み、芝生などの広場
- ⑤広い原っぱがある



⑥ベンチやテーブルなど必要かも

⑦外周散歩道(ジョギング可能)

⑧公園の周りの散歩道、ジョギング道があつたらいいな

⑨みんなのトイレ

⑩地形を利用した長いすべり台

⑪幼児用トリム施設(湘南台公園にあるような)

⑫シロアリが多い土壌なのでベンチなど木製の物をさけ「石風」のものがよいのではないかな

⑬夏涼しい日陰のある

⑭公園の中の道路は舟地蔵の遊水池(サッカー場)のような感じであつて欲しい(見通しの良い園路)

展望・眺望の枝

①見晴台のある

②星を見るスペース

③雲を見る小高い丘

④場所的に展望台若しくは見晴台があるといいのでは

周囲の道路との関係の枝

①道路から見通しがよい

②どこからでも出たり入ったり出来たら楽しいよね

③公園の

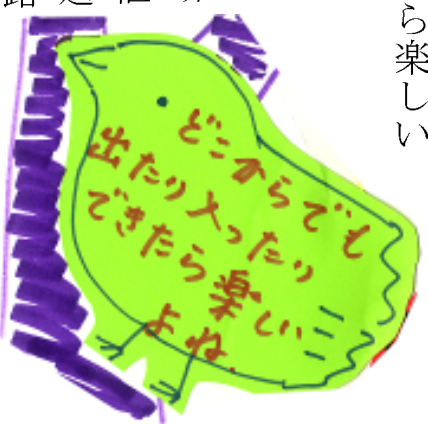
周りはツ

ツジを堀

替りに植

える、廻

りの道路



が狭いのでセットバックしブルックを轢きあまり公園としての埋め込みは造りたくない

④子どもの飛び出しとかを考えると公園入口は車通りの多くないところがよいのでは

造成・斜面の枝

①舗装しないでどろんこ遊びが出来るように

②今ある原っぱを活かすような配置にしたい

③北側からの入口、上り階段またはスロープ

④斜面を走り上り下りできるように

整備方針の枝

①ちよつとあかぬけた公園

②おしゃれな公園

③子どもの夢を育てるような遊び心のある公園(遊具)

④広い敷地を一体的に使えるような公園



■メンテナンスの木

自然エネルギー活用の枝

- ①太陽光発電、照明灯(5H点灯)
- ②風力発電で庭園灯
- ③堆肥化施設(落葉を堆肥に)

管理方針の枝

- ①みんなで楽しんで維持管理できるシステムがあるね
- ②自治会で順番制管理
- ③芝生の手入れは大変でしょう、農薬など使わないでね

作り方の枝

- ①少々大人向けの公園で本なども読める公園
- ②子どもともか思いっきり走り回っても安全な公園
- ③「日陰山」「へび街道」などネーミングをいかしたいね
- ④広く高い位置にあり明るく見通しの良い公園

- ⑤トイレなども屋根を赤いオレンジなどS字瓦(スペイン瓦)なども明るく良いのではないかな
- ⑥防災庫の話がありましたのでできれば墓の並びに4自治会が入れられるような庫、一棟を4自治会で仕切っても良いのではないかな

■遊びの木

子ども達の遊びの枝(含むかし子ども達だった人)

- ①木の枝からロープを下ろしターザンごっこがしたい
- ②擁壁をロープで上り下りできたら楽しい
- ③子どもが斜面を段ボールについて滑れたらいい
- ④子ども達が工夫して遊べるようにしたいな
- ⑤ドングリひろい(夏は日よけ)
- ⑥風あげしたい
- ⑦見通しが良いのもいいけど冒険もしたいね
- ⑧落葉を1カ所に集めて落葉のジュウタン

大人も含めた遊びの枝

- ①もちつき、どんど焼き(火を使っちゃダメ?) 枯れ葉で焼芋



- 大会とかやりたいね
- ②ぼんやりのんびりしたい
- ③ねっころびたい、野原のようなどころで
- ④ピクニックしたい、ランチピクニック
- ⑤防犯上照明はあるかもしれないが星がみたい!

ワークショップ これから先

次回のワークショップはいよいよ施設配置(公園プラン案)について話し合います。

前回(九月二十一日)の「現況の把握」、今回(十月二十六日)の「基本方針の設定」に続き、いよいよ次回(十一月二十三日)は施設の配置について話し合います。今回出てきたいろいろな施設がどこに置くのが良いか、施設の目的や規模にあわせ、グループ毎にプラン案を作成します。

進行の仕方などご意見・提案などございましたらぜひお知らせ下さい。ではよろしくお願い致します。

次回は11月23日(土)午後1時30分からです。

いよいよ施設配置計画です。

回数	テーマ	課題	時期(予定)
第1回	計画地をみんなで知ろう	WSの目的と現況の把握、自己紹介	9月21日(土)
第2回	公園をみんなで考えよう	基本方針の設定	10月26日(土)
第3回	施設配置を考えよう	プラン案の作成	11月23日(土) 午後1:30~
第4回	プランを決めよう	プランの修正・決定	12月21日(土)

